

各位

上場会社名 MUTOHホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 磯邊 泰彦
 (コード番号 7999 東証スタンダード)
 問合せ先責任者 経営管理部長 福富 弘悦
 (TEL 03-6758-7100)

通期業績予想の修正並びに配当予想(増配)に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想について下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。並びに、本日開催の取締役会において、未定としておりました2023年3月期の期末配当金について、下記の通りとすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想について

2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,100	400	400	100	21.94
今回発表予想(B)	17,000	800	750	400	87.75
増減額(B-A)	900	400	350	300	
増減率(%)	5.6%	100.0%	87.5%	300.0%	
(ご参考)前期通期実績 (2022年3月期通期)	15,848	541	743	773*	169.76

※前期は不動産売却益678百万円の計上あり

修正の理由

当社グループを取り巻く経営環境は、ウクライナ情勢その他の地政学的リスクや中国におけるゼロコロナ政策などによるサプライヤーの部品供給問題、インフレ進行に伴う各国の金融引き締め政策による景気減速の兆候が現れております。

売上高は、為替レートが想定より円安に推移していることによる邦貨換算の増収効果等により、前回予想を上回る見込みです。利益面につきましては、下半期以降、更なる原材料価格の高騰や物流費用をはじめとする物価上昇による諸経費の増加の影響を見込んでおりますが、工場稼働の維持と継続した原価率改善の取り組み、新製品による粗利構造改革の推進等により営業利益、経常利益、純利益すべて前回予想を大きく上回る見込みです。

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不安定な要素が多く、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、通期為替レートについては、1USD=137円、1EUR=139円としております。

● 配当予想について

1. 配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	—	38.00	38.00
当期実績	0.00		
前期(2022年3月期)実績	—	35.00 (普通配当:30.00) (記念配当:5.00)	35.00 (普通配当:30.00) (記念配当:5.00)

2. 配当予想修正の理由

当社は、業績に応じた配当を継続的かつ安定的に実施できる体制を構築することを基本方針としております。景気の動向および経済環境や市場から注目される諸指標等にも目を配りながら、今回、株主の皆様のご支援にお応えするため、未定としておりました期末配当予想を修正させていただくこといたしました。

以 上